

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

建物及び建物附属設備……定額法による減価償却を実施している。
 什器備品……定率法による減価償却を実施している。

(2) 消費税について

消費税の計算については、税込方式を採用している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	2,612,345	0	0	2,612,345
小計	2,612,345	0	0	2,612,345
特定資産				
会館取得準備積立金	2,832,701	0	825,166	2,007,535
60周年記念事業積立預金	0	6,000,000		6,000,000
小計	2,832,701	6,000,000	825,166	8,007,535
合計	5,445,046	6,000,000	825,166	10,619,880

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	2,612,345	0	(2,612,345)	0
小計	2,612,345	0	(2,612,345)	0
特定資産				
会館取得準備積立金	2,007,535	0	(2,007,535)	0
60周年記念事業積立預金	6,000,000	0	(6,000,000)	0
小計	8,007,535	0	(8,007,535)	0
合計	10,619,880	0	(10,619,880)	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額、及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	13,901,994	509,740	13,392,254
建物附属設備	31,328,000	3,416,437	27,911,563
車両運搬具	134,930	123,686	11,244
什器備品	5,830,289	4,311,181	1,519,108
合計	51,195,213	8,361,044	42,834,169

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
中央区補助金	中央区	0	55,000	55,000	0	一般正味財産
都道府県理学療法士会等援助金	(公社)日本理学療法士協会	0	3,774,700	3,774,700	0	一般正味財産
理学療法士講習会補助金	(公社)日本理学療法士協会	0	100,000	100,000	0	一般正味財産
助成金						
子どもゆめ基金助成金	独)国立青少年教育振興機構	0	619,766	619,766	0	一般正味財産
合計		0	4,549,466	4,549,466	0	

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高に記載している。

2. 引当金の明細

引当金なし